

珍しいキノコ舞踊団×plaplax 新作ダンス作品

「The Rainy Table [ザ レイニィ テーブル]」 記者発表のお知らせ

YCAMでの滞在制作に先立ち、振付家・ダンサーをむかえた記者発表を開催します。

2009年2月28日(土) / 3月1日(日) に世界初演をむかえる、山口情報芸術センター[YCAM]5周年記念事業の新作パフォーマンス公演「The Rainy Table [ザ レイニィ テーブル]」につきまして、振付家・ダンサー伊藤千枝(珍しいキノコ舞踊団主宰)同席のもと、その企画内容をご紹介する記者発表を開催いたします。

本作は、ダンス界のみならず美術シーンや映画、テレビなどでも注目を集めるダンスカンパニー「珍しいキノコ舞踊団」と、国際的に高い評価を得るアートユニット「plaplax (プラブラックス)」の初めての共同作品で、約1カ月にわたるYCAMでの滞在制作を経て発表される新作ダンス作品です。

専門の技術スタッフによる制作セクションをもつ日本で唯一のアートセンターであるYCAMでは、毎年1～2本のオリジナル舞台作品を制作しています。今回は、ダンス・メディアテクノロジー・音楽など多彩な分野で活躍するアーティストをむかえ、＜アート⇄メディア⇄身体表現＞の魅力にあふれた新作を発表します。

つきましては、本作品の制作・公演に関する記者発表を下記の概要にて実施いたします。お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、ぜひ会場にご来場いただき、ご取材していただけますよう、お願い申し上げます。



photo: David Duval-Smith

【振付・構成・演出】
伊藤千枝(いとうちえ)

珍しいキノコ舞踊団の全作品の演出・振付・構成を担当。2003-04年「ドレミノテレビ」(NHK教育)、2007年映画「めがね」(萩上直子監督)、UA「黄金の緑」、2008年トーク番組「2クール」(NTV)など、映画、テレビ、ミュージックビデオ、CMの振付を手がけるなど舞台作品にとどまらない活動も精力的に続けている。2007年には、YCAMにて振付創作ワークショップをおこない、館内各所で成果発表するツアー形式の公演をおこなった。

日時：2009年2月2日(月) 11:00より (15分前受付開始)

場所：アクロス福岡 7階 会議室703 (福岡市中央区天神1丁目1番1号/地下鉄天神駅16番出口より徒歩3分)

内容(予定)：

- | | |
|------------------|--------------------------|
| ○挨拶・出席者紹介 | 四元朝子(山口情報芸術センター/シアター担当) |
| ○YCAM滞在制作実施概要説明 | 竹下暁子(山口情報芸術センター/シアター担当) |
| ○本公演 概要説明 | |
| ○制作・公演にあたってのコメント | 伊藤千枝(珍しいキノコ舞踊団/振付・構成・演出) |
| ○質疑応答 | |

お問い合わせ 山口情報芸術センター[YCAM] 担当：四元 広報：廣田
TEL：083-901-2222 FAX：083-901-2216 e-mail：information@ycam.jp
〒753-0075 山口県山口市中国園町7-7 <http://www.ycam.jp>

本公演に関する詳細は、別紙プレスリリースをご覧ください。なお、取材に関するお問い合わせ、は上記までご連絡ください。